

令和元年度 川西市立川西北幼稚園評価・学校関係者評価報告書

川西市立川西北幼稚園

1 教育目標

教育目標「心身ともにたくましく 心豊かな子どもを育てる」を目指し、人間尊重の精神を基盤に、子どもの視点に立って一人一人が自己実現できる保育の創造を図る。

2 経営方針

- 子ども一人一人の可能性が発揮され、自己実現を図ることのできる保育の創造に努める。
- 教職員の専門性を磨き、資質向上を図ることができる研修に努める。
- 家庭、地域との連携を深め、地域の子育て支援に努める。

3 幼稚園自己評価結果

○実施時期 令和2年1月30日～2月3日

○対象 保護者、全職員

*A そう思う B 少し思う C あまり思わない D 全く思わない 各問にAからDより1つ選んで回答した人数の合計を示している。

*園児数55 回収数50 保護者回収率90%

	項目	保護者				職員				・取り組みと成果 *課題や改善方策
		A	B	C	D	A	B	C	D	
保育内容・研究推進	①わが子は、幼稚園の遊びを楽しみにしている	47	3	0	0	5	2	0	0	・今年度は川西市教育委員会指定研究発表会の委託を受け、研究テーマ「夢中になって遊び込む子どもをめざして～遊びを支える環境の構成と教師の援助～」とし、研究を進めてきた。研究の中で「環境の構成」と「教師の援助」を探ってきたことで、①③④について、概ね好意的な評価になり、研究の成果がでていないのではないかと思われる。
	②わが子は、学級に気の合う友達がいる	40	9	1	0	3	4	0	0	
	③幼稚園は、子どもが自分のやりたい遊びを実現できるように見守ったり、支えたりしている。	44	6	0	0	4	3	0	0	
	④わが子は、自分なりに考えたり、工夫したりしながら	40	10	0	0	4	3	0	0	

保育内容・研究推進	遊ぶようになってきている									<p>・講師を招聘し、研究を進めることで、教師一人一人が意識をして保育に携わり、子どもを多面的に捉えることができた。</p> <p>*「夢中になって遊び込む」という捉えが保護者には分かりにくかったのではないかと思う。今後も保護者に理解してもらえるような伝え方を工夫し、子どもの成長に気付いてもらえるようにしていきたい。</p> <p>*項目⑤⑥については昨年度同様、他と比較すると評価が低めである。よりよい方策を考え、今後も重点的に取り組んでいきたい。</p>
	⑤わが子は、自分の考えを相手に伝えようとするようになってきている	27	20	3	0	2	5	0	0	
	⑥わが子は、友達を大切に思う気持ちや、思いやりの心が育ってきている	25	23	2	0	3	3	1	0	
	⑦わが子は、夢中になって遊び込むことができている	34	14	2	0	2	5	0	0	
幼児理解・保護者や地域との連携	⑧幼稚園は、小学校や中学校、保育所などの学校間交流や地域交流をよく行っている	42	6	0	1	5	2	0	0	<p>・川西北小学校、川西北保育所との交流では、昨年度の反省を生かし、よりよい交流ができるように工夫することができた。（内容の見直し、回数を増やす、25分休み時間の交流を再度行うなど）</p> <p>・実践事例を活用したドキュメンテーション（写真を活用し視覚的に育ちを伝えるもの）を掲示し、保護者へ子どもの気付きとなる機会となるようにした。</p> <p>*来年度も引き続きドキュメンテーションを定期的に掲示したり、ホームページに掲載したりして、今後も幼稚園の学びについて発信の工夫に努めたい。</p>
	⑨幼稚園は、子どもの様子や育ちを、降園時やクラスだより、ホームページなどで分かりやすく伝えている	36	11	3	0	5	2	0	0	
	⑩保育参観を通して、子どもの様子や育ちを感じることができる	34	14	2	0	6	1	0	0	
	⑪幼稚園は、保護者からの相談に誠実に対応している	40	9	1	0	6	1	0	0	
環境整備・安全管理	⑫幼稚園は、園庭の花木、畑を整備し、季節を感じられるように努めている	48	2	0	0	6	1	0	0	<p>・広い園庭に畑や果樹がたくさんあり、栽培物を育て、収穫する楽しさを経験できた。また、畑の使い方を工夫し、さらにいろいろな野菜を植え、家庭に持ち帰ることができるようにした。</p> <p>*毎月、職員が施設や遊具の安全点検を行っているが、見落としのないよう安全面に十分配慮したい。</p> <p>*緊急連絡については、学校園連絡メール等を活用し、スムーズに家庭に伝わるようになってきたが、保護者にとっては不十分と思っている方もいることが分かった。今後、どのようなするか、職員で話し合い、方策を考えていきたい。</p>
	⑬幼稚園は、施設、遊具の安全に努めている	34	12	4	0	6	1	0	0	
	⑭幼稚園は、避難訓練などを行い、子どもが災害時に安全に行動できるよう指導している	43	7	0	0	7	0	0	0	
	⑮幼稚園は保護者への緊急連絡がスムーズに伝わるようにしている	38	11	0	1	7	0	0	0	

4 学校園関係者評価結果

○評価委員会開催日 令和2年2月27日

○評価委員会参加者 学校評議員 川西北幼稚園職員

○内容

- ・年間の取り組みについて（特に前回評議員会後の教育活動について）
- ・学校評価アンケートについて
- ・今後の課題と方策について

	項 目	評価委員会				・評価 *今後の方策
		A	B	C	D	
保育内容・研究推進	①わが子は、幼稚園の遊びを楽しみにしている	2	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会、生活発表会などの行事を参観することで、子どもの成長を感じることができた。また、子ども同士で考え、主体的に進めている姿がうかがえた。 ・川西市教育委員会指定研究会で公立幼稚園が中核となって、幼児教育を牽引していることを感じた。また、川西北幼稚園の保育のよさを私立幼稚園教諭が感じていることがグループ協議に参加して分かった。 <p>*「自分の考えを相手に伝えようとする」「友達を大切に思う気持ちや、思いやりの心が育ってきている」は、小学生でも難しく目標が高いのではないか。まわりの子どもの育ちとも関りがあるので、一概に子どもが育っていないと捉えなくてもよい。保護者の捉え方が違うことも考慮する。</p>
	②わが子は、学級に気の合う友達がいる	2	0	0	0	
	③幼稚園は、子どもが自分のやりたい遊びを実現できるように見守ったり、支えたりしている	2	0	0	0	
	④わが子は、自分なりに考えたり、工夫したりしながら遊ぶようになってきている	1	1	0	0	
	⑤わが子は、自分の考えを相手に伝えようとするようになってきている	1	1	0	0	
	⑥わが子は、友達を大切に思う気持ちや、思いやりの心が育ってきている	1	1	0	0	
	⑦わが子は、夢中になって遊び込むことができている	2	0	0	0	
地域との連携 幼児理解・保護者や	⑧幼稚園は、小学校や中学校、保育所などの学校間交流や地域交流をよく行っている	2	0	0	0	
	⑨幼稚園は、子どもの様子や育ちを、降園時やクラスだより、ホームページなどで分かりやすく伝えている	2	0	0	0	
	⑩保育参観を通して、子どもの様子や育ちを感じることができる	2	0	0	0	
	⑪幼稚園は、保護者からの相談に誠実に対応している					
安全管理 環境整備・	⑫幼稚園は、園庭の花木、畑を整備し、季節を感じられるように努めている	2	0	0	0	
	⑬幼稚園は、施設、遊具の安全に努めている	2	0	0	0	
	⑭幼稚園は、避難訓練などを行い、子どもが災害時に安全に行動できるよう指導している	2	0	0	0	
	⑮幼稚園は、保護者への緊急連絡がスムーズに伝わるようにしている	2	0	0	0	

○学校園関係者評価については、学校評議員会を活用し、評価委員会を行った。

○運動会、音楽会、生活発表会、川西市教育委員会指定研究発表会などを参観していただき、子どもの姿を通して、幼稚園教育や運営について意見をうかがうことができた。

○保護者対象の評価アンケートの結果を公表し、前年度の課題を受けて今年度に重点的に取り組んできた教育活動を説明した。来年度に向けた課題や方策について示唆を頂くことができた。